

PROTSHIFT

PROTSHIFT

In order to create
attractive hair design,
The Protshift
realizes ideal
coloring and perms
by restoring
damaged hair.

2003年7月



髪質・ダメージ・目的に合わせてユーティリテ

- ◇ 毛髪構成成分を高濃度に配合することで、高い毛髪修復効果と思い通りの質感表現を可能にしました。
- ◇ 分子量やタイプの異なるPPTを髪質・状態・目的にあわせて選択。幅広いサロン技術に対応します。
- ◇ 細胞膜類似成分（リビジュア®）が擬似キューティクル膜を形成し、キューティクルの表面を整え、毛髪の水分保持能力を高めます。

PROTSHIFT Product Line Up



プロトシフト ケラチン S

■ 弾力UP

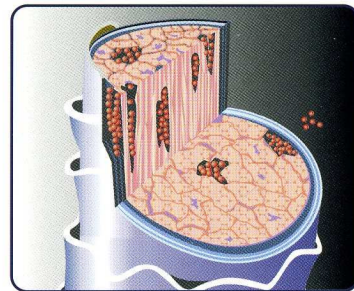
ケラチン特有のシステンを多く含み、毛髪内部からハリ・弾力を与えます。

■ ヘアカラーの染着力とパーマの持続性UP

毛髪繊維組織になじみ、ヘアカラーの染着力と定着力を高めます。毛髪内部の切断されてしまったSS結合に結びつき、パーマの持続性を高めます。

■ 毛髪内部深くに浸透してダメージを修復

低分子の加水分解ケラチン PPT（分子量 400）が毛髪内部のコルテックスの奥深くまで浸透して、ダメージ部を修復、補強します。



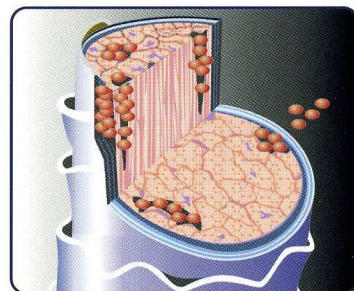
プロトシフト ケラチン M

■ 強度UP

ダメージ毛における失われたマトリックスを補い、毛髪本来の強度を回復します。

■ 毛髪内部と表層部に浸透してダメージを修復

中分子の加水分解ケラチン PPT（分子量 1,000）が毛髪内部のコルテックス部分と表層部に浸透して、ダメージ部を修復します。特にハイダメージの毛髪に見られるダメージホールに浸透・固着し、効果を発揮します。



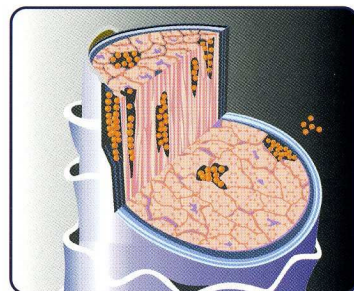
プロトシフト コラーゲン S

■ 保湿力・柔軟性UP

コラーゲン特有のヒドロキシプロリンを多く含み、ダメージにより硬化した毛髪に高い保湿力と柔軟性を与えます。

■ 毛髪内部深くに浸透してダメージを修復

低分子の加水分解マリンコラーゲン PPT（分子量 400）が毛髪内部のコルテックス奥深くに浸透して、ダメージ部を修復、補修します。



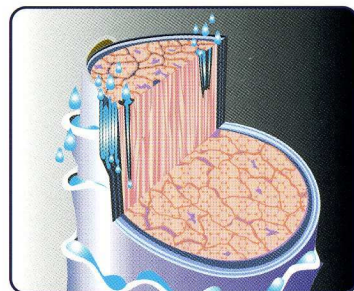
プロトシフト CMC

■ まとまり・おさまり感UP

CMC 類似成分が毛髪内部の水分保持力を高め、乾燥を防いで毛先に落ち着きとまとまりを与えます。

■ 毛髪細胞膜を補修

ナノ化 CMC 類似成分・セラミド・スクワランがキューティクルやコルテックスをつなぐ役割を果たし、毛髪成分の流出を防いで毛髪内部組織を補修・補強します。



【共通配合成分】
Lipidure® ...

細胞膜類似成分で毛髪に対して優れた親和性を有し、キューティクル表面に人工の皮膜（擬似キューティクル膜）を作ることができ、ヒアルロン酸と比較しても高い吸保湿性を持ちあわせています。また、リビジュア®はキューティクルのリフトアップを抑えて薬剤の過剰な反応から毛髪を保護し、補充した毛髪成分の流出を防ぎます。

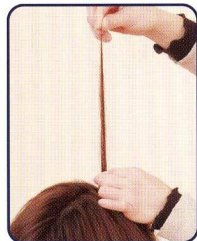
パーマに使える、ヘアカラー・パーマ用毛髪処理剤

毛髪診断で素材を把握

お客様一人ひとりの素材を把握するうえで、欠かせないのは的確な毛髪診断です。

素材を見極め、適切な毛髪処理を施して質の高いヘアデザインを提供していきましょう。

ドライの状態を確認



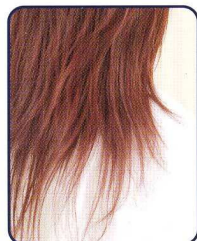
透明度

各部位でスライスを取り、根元部分から毛先にかけて透明度を見ていきます。透明度が上がるほどダメージが大きくなっていきます。



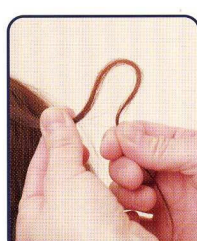
保湿感

毛髪を両手で軽く握ってみます。ダメージが進行し乾燥が進んでいると、硬さを感じるようになります。



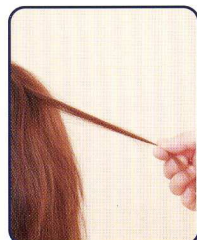
ツヤ感

毛髪全体を見て、光の反射具合を見ていきます。キューティクルが剥がれた状態では光をきれいに反射できず、ツヤがないように見えます。



弾力感

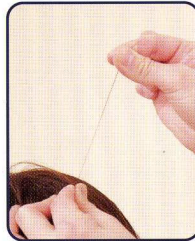
毛束を薄く取り、曲げてみて跳ね返りの強さを確認します。マトリックスやフィブリル間におけるタンパク質が流出することで弾力（ハリ）がなくなります。



ざらつき

細い毛束を取り、根元部分から毛先にかけて指で挟んですべらせてみます。キューティクルが剥離していると、引っかかり感があり、ざらつきを感じます。

ウェットの状態を確認



強度

毛髪を指で挟んで引っ張ってみて、伸張度を確認します。ダメージがあるほど強度が失われて、引っ張ると簡単に伸びます。またゴムのよう伸びて切ってしまうような毛髪は、非常にダメージが進行していると考えられます。



うるおい

タオルドライの状態、毛先の乾き具合を確認します。毛先がすぐ乾いてしまうような状態は、CMCの流出により毛髪の水分保持能力が低下していることが考えられます。

PROTSHIFT

プロトシフト基本システム

COLOR Process

- ① シャンプー&タオルドライ
- ② ケラチンを塗布（染着効果）
又は
コラーゲンを塗布（保湿効果）
- ③ CMC を塗布
（毛先のまとまりや落ち着き）
- ④ カラーの工程
- ⑤ 乳化&アフターシャンプー
（乳化時にプレジャーノ OX バッファー
& シールを使用）
- ⑥ プレジャーノ アフターカラー マスクを塗布
- ⑦ プレーンリンス

PERM Process

- ① シャンプー&タオルドライ
- ② ケラチンを塗布（弾力効果）
又は
コラーゲンを塗布（しなやかさ）
- ③ CMC を塗布
（毛先のまとまりや落ち着き）
- ④ パーマの工程
- ⑤ プレーンリンス

STRAIGHT Process

- ① シャンプー&タオルドライ
- ② ケラチンを塗布
- ③ CMC を塗布
（毛先のまとまりや落ち着き）
- ④ B:OCE ストレートファンタジスタ P を塗布
（ハイダメージ部分）
- ⑤ 縮毛矯正プロセス
- ⑥ プレーンリンス

＜使用上の注意＞ ●PPTを重ねて使用する際は、低分子からご使用下さい。 ●使用の際は、付けすぎないように均一に噴霧し、コーム等で全体になじませて下さい。 ●高温や直射日光のあたる場所には保管しないで下さい。 ●詰替え・希釈して使用する場合は、内溶液を必ず使い切ってください。 ●希釈した状態で長期間の保存はしないで下さい。 ●高濃度のPPTを配合しているため内溶液の色が多少異なる場合がありますが、品質には問題ありません。

お客様の想いを実現し
完成度の高いヘアデザインを創り出す
「プロトシフト」誕生。

今、繰り返されるヘアカラーやパーマ、アイロン、そしてカットによる削ぎなどによって、髪の毛の素材はより複雑に多様になっています。ダメージの要因が複雑化し髪の毛の素材が複雑化していることもあり、ダメージの部分と度合いが一定ではなくなってきました。そのような中で完成度の高いヘアデザインを創り出すためには、個々のダメージをしっかりと見極め、素材にあわせた適切なベースコントロールが必要不可欠です。

「プロトシフト」は、お客様個々の髪質・状態・目的に合わせて使用する毛髪処理剤です。ダメージ部分を修復・補修することで理想的なヘアカラーやパーマを実現するとともに、お客様の髪本来の美しさを最大限に引き出し、さらなる上質感へ **SHIFT** します。

PROTSHIFT

ヘアデザインの完成度を高めるために、
髪の状態・目的に応じて使い分けられる製品ラインナップ。
理想のヘアデザインを創り出すプロの技術をサポートします。

プロトシフト 製品一覧



ケラチン S
100mL 500mL



ケラチン M
100mL 500mL



コラーゲン S
100mL 500mL



CMC
100mL 500mL

配合成分	加水分解ケラチンPPT (分子量 400) リビジュア®	加水分解ケラチンPPT (分子量 1,000) リビジュア®	加水分解コラーゲンPPT (分子量 400) リビジュア®	セラミド・スクワラン ナノ化CMC類似成分 リビジュア®
pH	5.5	5.5	6.0	4.5
希釈割合	原液～2倍	原液～2倍	原液～2倍	原液

プロトシフト 専用ツール



プロトシフト トリガーボトル
100mL 3本入り



プロトシフト トリガースプレー